

わたしたちの

ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランスとは「仕事と生活の調和」のこと。近年、慢性的な看護師不足を背景に、医療従事者が自然と集まるマグネット・ホスピタル作りが課題となっています。そのなかで、「看護師が集まる病院作り」という観点から、ワーク・ライフ・バランスに注目が集まっています。

ただ、フレックス、短時間勤務など多様な働き方を取り入れた制度づくりの話題は、いま所属する施設に勤め続ける一般の看護師にとっては“別世界のお話”となりがち。今回は、もっと身近な「仕事と生活の調和」を、看護師の生の声でつぶつてみたいと思います。

Report

デザインがコミュニケーションをつくる

旭川赤十字病院

「医療看護支援ピクトグラム」の試みから

島津勝弘・横井郁子

わたしたちはこうしている file 005

当院の腹臥位療法

秋田県男鹿みなと市民病院

斉藤芳子・菅原トシエ

編・集・後・記

● 詰め物がとれたのがきっかけで、先月から歯医者に通いはじめました。約 20 年ぶりの歯医者通いで気づいたことは、“ケア”ということの難しさ。たとえば、歯医者さんは必ず「痛かったらおっしゃってください」と言ってくれるのですが、患者の立場になると、これが難しい。別に遠慮しているわけではなく、「どの程度痛かったら、訴えればいいのか」という基準がわからないからです。一方、医師の立場になってみると今度は、「何をすれば、どれくらい痛いのか」ということについては想像するしかない。そう考えると、患者はますます訴えづらくなる、という悪循環に陥ってしまいます。こういうときに救われるのは、「5 秒以上痛かったら手を上げてください」といった、「言葉による具体的なガイドライン」です。それですべてが解決というわけではないけれど、添えてくれると助かる言葉に“ケア”を感じる、歯医者通いの日々です。【鳥居】

● 先日、第 23 回日本がん看護学会学術集会の取材のため沖縄へ行ってきました。東京の温度は一桁台だったのでコートで羽織っていたのですが、沖縄は 20 度を超えていました。スーツを着てネクタイを締めると少し暑いくらいです。半袖でも過ごせます。あたたかく、のんびりした沖縄の雰囲気を感じながら学会場に向かいましたが、1 日目の朝 9 時過ぎから、すごい人で賑わっていました(学会だからあたりまえか……)。自動的に観光モードから仕事モードへ気持ち切り替えられました。沖縄を感じることができたのは、お昼に食べた「ちゃんぶる～定食」と夕食のみ(仕事だからあたりまえか……)。沖縄らしいことなにもしてないな、と思いながら帰ってきました(仕事ですから……)。いつの日か、仕事ではなくプライベートで来ようと決意した学会取材でした。【吉田】

看護学雑誌 第 73 巻第 4 号 2009 年 4 月 1 日発行(毎月 1 回発行)

発行/株式会社医学書院 代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2009, Printed in Japan

1 部定価 1,260 円(本体 1,200 円+税 5%) 年々め予約購読料 13,200 円(税込、送料弊社負担)

・定期購読のお申し込み先/(株)医学書院販売部 TEL 03-3817-5659

・Vol.71 No.3 以前のバックナンバーのご注文先/(株)東亜ブック TEL 03-3985-4701

『看護学雑誌』編集室(担当/鳥居・吉田・白石) TEL 03-3817-5772

E-mail kangaku@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(TEL 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0386-9830/09/¥250/論文/JCLS」は、1 論文 1 回複写につき 250 円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCLS へのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。